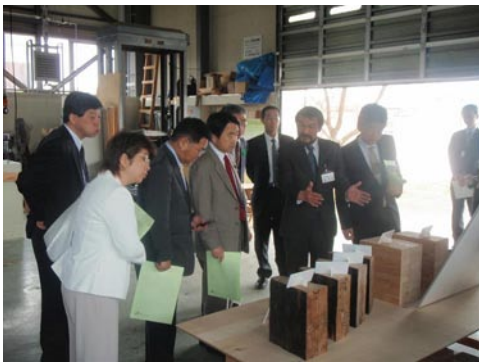


林産試ニュース

■道議会の視察を受けました

4月28日(水)、道議会総合政策委員会の木村峰行委員長、大崎誠子副委員長、北口雄幸理事、斎藤博委員4氏の視察を受けました。

委員会の議員には、道産材の利用拡大、北海道林業・林産業の可能性に関する貴重なご意見を頂きました。



道産カラマツ準耐火集成材を視察

■当场職員が各種の賞を受賞しました

『北海道開発協会長奨励賞』

斎藤技術部長と佐藤林業試験場道南支場長による研究発表「海岸流木の性状と利用の可能性について」(平成21年度北海道開発技術研究発表会、2月23日～25日に札幌で開催)が北海道開発協会から受賞しました(5月11日)。

『第55回木材加工技術賞』

技術部製品開発グループ橋本研究主査が、「CNC3次元木工旋盤の開発」に係る研究業績により、(社)日本木材加工技術協会から受賞しました(5月26日)。

『第55回森林技術賞』

利用部バイオマスグループ関主査(成分)が、「ササ類からの機能性オリゴ糖の製造技術に関する研究とその普及」に係る研究業績により、(社)日本森林技術協会から受賞しました(5月27日)。

『第49回林業科学技術振興賞』

技術部生産技術グループ大橋研究主任が、「国産材を用いた木質I形梁の研究開発と実用化」に係る研究業績により、(財)林業科学技術振興所から受賞しました(5月28日)。

■上川管内『市町村図レリーフ』を贈呈しました

林産試験場は「かみかわの市町村」の木製レリーフを製作し、5月12日、浅井林産試験場長より、上川総合振興局長室と行政情報コーナー用の2枚を、窪田上川総合振興局長に贈呈しました。

レリーフは縦95cm、横75cmの大きさで、表板に厚さ1mmのカラマツを張ったトドマツ合板を用いました。

市町村界はトドマツの白い部分が現れるまでコンピュータ制御の機械で彫り込んだものです。

レリーフの枠は家具などに使われる道産の広葉樹「ハリギリ」(通称センノキ)を使用しています。



上川総合振興局長室にて

林産試だより

2010年 6月号

編集人 林産試験場
HP・Web版林産試だより編集委員会
発行人 林産試験場
URL: <http://www.fpri.hro.or.jp/>

平成22年6月1日 発行
連絡先 企業支援部普及調整グループ
071-0198 旭川市西神楽1線10号
電話0166-75-4233(代)
FAX 0166-75-3621